

地域鉄道フォーラム

女性の視点で語る鉄道の魅力・その活性化

かつて鉄道は男の職場とされていました。

近年、鉄道においては駅をはじめ運転、土木、建築等の分野でも多くの女性が活躍しています。

鉄道ファンにおいても女性の姿が多くみられるようになりました。

そのような中で、鉄道に関わる第一線の女性の方々に集まりをいただき、鉄道の魅力とその活性化へのアイデアをとことん語っていただきます。



登録有形文化財 水間観音駅 (日本橋駅)



プログラム

1. 来賓挨拶 国土交通省鉄道局鉄道事業課長 高原修司 氏
2. 講演 水間鉄道社長 関西佳子氏
「水間鉄道の魅力を発信中・笑顔とやさしさ乗せて
—会社更生法からの出発—」
3. トーク「女性の視点で語る鉄道の魅力・その活性化」
コーディネーター：首都大学東京 観光科学域特任准教授 矢ヶ崎紀子氏
水間鉄道社長 関西佳子氏 / 津軽鉄道顧問 澁谷房子氏
東武鉄道 広報部課長 高月京子氏
鉄道アーティスト 小倉沙耶氏 / 鉄道フォトライター 矢野直美氏



関西佳子氏

水間鉄道株式会社 代表取締役社長。
大学卒業後は野村證券で働く。水間鉄道には当初システムエンジニアとして入社し、会社更生法の適用を受けた同社の再建に携わる。総務部長を経て2008年鉄道業界初の女性社長に就任。女性の視点に立った鉄道ビジネスを展開。



矢ヶ崎紀子氏

東洋大学・国際地域学部国際観光学科・准教授、首都大学東京・都市環境学研究所観光科学域・特任准教授、国土交通省交通政策審議会委員。
2008年から2011年国土交通省観光庁参事官として観光経済を担当。
2012年からは国土交通省の「地域鉄道の再生・活性化等研究会」の座長を務める。これまで観光、地域経営、地域の活性化をテーマに数多くの提言を行なっている。



澁谷房子氏

津軽鉄道株式会社 顧問。
津軽鉄道入社以来同社の総務・企画を担当。数々のイベントを計画し実行する。そのアイデアは秀逸で、多くの人に津軽鉄道の魅力を広く伝える。執行役員として活躍し、現在は顧問として同社へのアドバイスを行っている。



高月京子氏

東武鉄道株式会社 広報部課長
大学では欧米文化を専攻するとともに、地域とまちづくりに興味を持ち、鉄道会社を志望。平成6年東武鉄道に入社し、経営企画部に配属され、東武鉄道の経営戦略に携わる。また関連会社である東武ホテルに出向した際には接客サービスを学ぶ。その後本社人事部、社長秘書を経て現在東武鉄道及び東武グループに関する様々な広報業務を担当している。



小倉沙耶氏

鉄道アーティスト
鉄道に関わる全ての人がいっしょに笑顔でいられるようお手伝いをしたいとの気持ちで、関西を中心にテレビ、ラジオ、雑誌で鉄道の話題を提供。鉄道イベントのプロデュース、司会も務める。CD「花降る駅で」で歌手としてもデビュー。明知鉄道観光大使。



矢野直美氏

鉄道フォトライター
数々の鉄道紀行文を著わし、鉄道の風景、旅先での出会いや感動を読者に伝える。また、新聞やテレビ等でも鉄道旅の魅力を発信。今日の「鉄子」ブームの先駆者。著書「ダイヤに輝く鉄おとめ」では、北は北海道、南は沖縄までの駅員、車掌、運転士、アテンダント等鉄道に携わる50人の女性をインタビュー。

平成26年 **6月14日** (土) 13時~15時
東武博物館ホール

東京都墨田区東向島4-28-16 Tel.03-3614-8811(代) 東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)東向島駅下車0分
参加費：無料 (ただし、東武博物館への入場料大人200円、小人100円が必要です。)
募集人員：180名 (当日先着順。募集人員を超えた場合、立席となります。)

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク：主催
国土交通省鉄道局：後援